

(別表)

## 審査項目

審査項目及び評価内容	配点
<p>1. 研究目的について</p> <p>(1) 設定された仮説は、社会情勢等に照らして適切か、従来にない新しい視点を有するか。</p> <p>(2) 設定された研究目的は、明確で実現可能なものか。</p> <p>(3) 研究目的の達成に必要となるデータの収集は可能か。</p>	25
<p>2. 研究計画について</p> <p>(1) 提案者は研究内容について、十分な知見を有しているか。</p> <p>(2) 研究分担等について、各研究者の役割分担や計画のスケジュールは適切か。</p> <p>(3) 研究の費用対効果について、委託料の積算は適切か。研究費額に対し研究成果は十分か。</p>	25
<p>3. 研究成果の活用見込みについて</p> <p>(1) 得られた研究成果を元に、具体的な県の施策を提案できるか。</p> <p>(2) 公益性や費用対効果に鑑みて、事業化の見込みに妥当性はあるか。</p> <p>(3) 得られた研究成果には、地域産業・経済への波及効果が期待できるか。</p>	25
<p>4. 総合評価</p> <p>(1) 1～3を踏まえ、目的達成が十分可能で、魅力的・独創的な提案となっているか。</p>	25
合 計	100